

イベント

毎年8月、西荻北中央公園で

開催される「納涼盆踊り大会」は商店街の一大のイベントで、会場には立派なやぐらが組まれ、たくさんの楽しい夜店もあります。さらに花笠音頭を踊る時には手作りの花笠の貸出もあり、アットホームな雰囲気のお祭りが夏の夜を彩ります。商店街の中に公園があるのも西条一帯街路の特色です。この公園は心だんは子供の遊び場や買物、のいかけなど使われている他、商店街の木々、タヌキなどに使われます。

お買い物だけでなく、学生も通る!!
にぎやか商店街!

Let's Go!



— 雾 井 気 —

商店街にある清風園さんによると、休日や祝日は若い人が多くてにぎやかですが、平日は静かでおだやかでゆっくりとお買物が楽しめるそうです。

～商店街の歴史～

伏見通り商店街は西荻でい
 ちば人古いつく商店街です。1922年に
 西荻に10ヶ所の住民の生活を左右する
 周近世の駅ができた。商店街が近
 普段のしよれ。清風園さん
 普段のしよれ。清風園さん

～持ちよう～
商店街にあるお店は
全国にあるお店
ここしかないお店
など色々なジャンルの
お店がある。

＜西荻の都市化＞

西荻窪は挟間の町
だ、交差点の町だ。
西荻窪をこう表した
のは、西荻窪の歴史

に詳しい「太田 哲二 氏」であり、
太田氏が指摘しているように、
西荻窪は最近まで西荻窪という単独
ではなく、単に他の町と町の間の
場所とみなされていました。

西藏窪地利用考察

2020年、2021年に
乗降客数が急に減る局尺
がありますか、これは2019年末から
始まったコロナ禍による鉄道利用者の
全国的な減少が大きな原因です。
そして、西鉄彦島尺のより利用者数は、
2021年度は7万9272人です。

またまた なぞな 西蔵望
たか、日本一快ロリたい町
とされていきました。

活性化

2つの「和」コンセプトに商店街の活性化に取り組んでいます。1つ目が、なごみの「和」。西萩窪は住宅街であり、都心の喧騒とは異なる、ゆったりとした空気が流れています。この環境を活かし、住民や来街者との関係を強化する様々な取り組みが行われています。例えば、西萩窪全域をすく「ヒロ西萩」です。スタンプラリーによって地域を一周できるイベントで、商店街に賑わいを出すことに寄与しています。2つ目が、日本の「和」です。この地域にはアンティークや古書を扱う店が多く、古いものを大切にする文化が根付いているといえます。これを「和」と捉え、様々なイベントが開催されています。狂言を愉しむ、催しなど日本の伝統文化に触れるイベントが定期的に行われています。

伏見通り
商店街

清風園さんに聞いた
「よりよくするには？」結果
様々なお店が沢山
あるといい。
昔あったお店が復活
するといい。

伏見通り

商店街のお店
西へ歩いて5分ほどに
600mほど続く商店街で
主としてお祭りの店が
ある。

清風園さんへ

ようこそ

